

絆

清水はやと ニュースレター

KI-ZU-NA

さいたま市長
清水はやと
令和6年9月号

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

9月30日、長年開通が期待された「一般国道122号蓮田岩槻バイパス」の加倉(北)交差点から平林寺橋交差点までの区間のうち、東北自動車道西側の未供用区間が蓮田方面へ2車線で開通します。

同バイパスは蓮田市閏戸を起点とし、さいたま市岩槻区加倉に至る延長約9.1kmの広域幹線道路であり、さいたま市内の交通のみならず、さいたま市外の地域間を結ぶ広域道路ネットワークの一翼を担っております。

本事業は昭和43年から事業着手しており、地域の皆さまをはじめ、多くの関係者のご協力によってこの日を迎えることが出来ました。



【プロフィール】
昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
直近の選挙では、過去最多
得票と得票率で当選
共栄大学 客員教授、指定都
市市長会 副会長も務める



完成イメージ（並木地区から南側方向のイメージ）



完成イメージ（加倉地区から北側方向のイメージ）



出典：さいたま市

日本一地域の絆で結ばれたまち

国道122号は、第一次特定緊急輸送道路に指定されている防災上重要な路線です。周辺道路の慢性的な交通混雑や渋滞の緩和、東北自動車道岩槻ICへのアクセス強化、緊急輸送道路のネットワーク強化を目的としたバイパスであり、広く首都圏全体に好影響を及ぼす事業として、大いにその効果を期待しています。

